

佐賀女子短期大学付属ひしのみこども園

# ひしのみだより

令和7年6月2日

文責 園長 和泉 秀浩



## やりたいときが学ぶとき（「あそびは、学び」の一例）

右の写真は、5月に園児から園長宛にもらった手紙の写真です。全部で62通です。年長のお子さんが、園長に手紙を届けたいという思いから、年長担任がいつでも届けられるようにと、園長室前にポストを設置しました。お手紙遊びの始まりです。

文字指導は小学校からで、幼児期にはしません。しかし、小学校では、ランドセル入れや机、下駄箱に書いてある自分の名前が読めるようにして入学させて欲しいという願いはあります。



そのような中、自発的に書こうとしたのが、この62枚です。自分の力で、手紙を書いて何かを伝えようとする園児の思いに感動しています。最初は、鏡文字があったり、読みにくい字もあったりしました。絵だけのものもありました。それぞれに返事を書いていたところ、2回目3回目と一生懸命見て書いたのか、字が上手になってきました。カタカナを使う子も出てきました。お母さんに頼んで、字を教えてもらって書いた子もいます。

やりたいときが学ぶときです。長くは続かないかも知れませんが、「やりたい」を応援してあげること、そして、それを価値づけてあげることが次の伸びに繋がります。

「あそびは学び」は、本園の方針です。幼児期の子どもたちは、ただ遊んでいるわけではありません。脳を働かせてたくさんのことを考え、また、体の機能を向上させるために自ら行動しています。それを意味あるものとして価値付けていくのが、保育教諭の仕事です。本園の保育教諭は、園児を「育てて伸ばす」ため、様々なことを仕組み、園児の言動を価値づけています。これが、ひしのみこども園の強みです。

## たくさんの人から学んでいます

① 交通教室



② 歯科指導



③ 避難訓練（2回目）



ひしのみこども園では、多くの方に学びをいただいています。心より感謝申し上げます。

- ① 交通教室・・・一つの命を守るためには、道路は右側を歩き、横断歩道を必ず渡ることを教えていただきました。そして、「とまとの約束」をしました。
- ② 歯科指導・・・歯を大切にすることは、丈夫な体を作ること教えていただきました。また、ブラッシング指導をしていただきました。
- ③ 避難訓練・・・多久消防署から3名の消防士の方に来ていただき、避難の仕方を教えていただきました。最後に、消防車の見学もさせていただきました。